

グリーン
のリーダー研修会開く
経営認証

助成制 度や取得 効果等

エコモ財団
実践事例も紹介

エコモ財団は2月22日、横浜市中区のワークびあ横浜でグリーン経営認証リーダー研修会を開いた。グリーン経営認証を取り巻く最近の状況や各種地球温暖化対策、環境に関わる法規制等のポイントなどの説明に加えて、グリーン経営実践事例の紹介などを行った。

グリーン経営認証制度を取り巻く最近の情勢として、金融機関による認証事業者に対する優遇制度のほか、自治体やトラック協会による認証取得に対する助成制度を紹介。取得効果については認証取得後2年間の燃費向上実績や取得後1年目の交通事故発生件数や車両故障発生件数の減少といった各種効果を紹介。地球温暖化対策については日本の年間気温の上昇状況や集中豪雨発生回数と猛暑日の推移などを紹介した上で、今できる環境保全対策として具体的な各種取り組みを示しているグリーン経営認証



リーダー研修会のもよう

について説明を行った。環境に関わる法規制の基礎と教育のポイントについても説明を実施。環境関連法令の教育のためには具体的な資料をもとに行うことが重要であるとし、教育資料の作成方法を解説。その上で法令教育は断続的に実施することで効果を発揮することを説明した。

グリーン経営実践事例の紹介では全農物流とシンエイロジステックが自社で取り組んだグリーン経営について発表した。